

## 外部評価の実施方法について

## 1 目 的

長野市の行政運営が、効果的で効率的に進めることができるよう、総合計画の施策を実現するための手段である事務事業を中心に、行政改革の視点での外部評価を行い、その意見・提案を今後の取り組みに繋げていくことを目的とします。

## 2 日 程

開催回	開催日時	内 容
第 2 回 審議会	6 月 27 日 (水) 9 : 30 ~ 12 : 00	<p>事務事業評価に関する外部評価</p> <p>※ の事業は、行政評価部会（二次評価）において担当部局の評価を変更する必要があると考えている事業</p> <p>1 地域振興関係 4 事業</p> <p>(1) 中山間地域雪下ろし補助（危機管理防災課）</p> <p>(2) 支所発 地域力向上支援金（地域活動支援課）</p> <p>(3) 地域いきいき運営交付金（地域活動支援課）</p> <p>(4) 地域公民館建設事業補助金（家庭・地域学びの課）</p> <p>2 ごみ減量・啓発関係 4 事業（生活環境課）</p> <p>(1) 生ごみ減量啓発事業</p> <p>(2) 生ごみ自家処理機器購入費補助金</p> <p>(3) ごみ分別啓発・指導</p> <p>(4) 資源回収報奨金</p> <p>3 教育分野における国際交流関係 3 事業</p> <p>(1) 姉妹都市友好都市派遣受入（学校教育課）</p> <p>(2) 姉妹都市交換派遣教師補助金ほか（学校教育課）</p> <p>(3) 国際教育推進（市立長野高等学校）</p> <p>4 学校教育関係 3 事業（学校教育課）</p> <p>(1) 地域発 活力ある学校づくり推進事業</p> <p>(2) 心の教育推進</p> <p>(3) 国補・スクールソーシャルワーカー活用事業</p> <p>5 観光振興関係 8 事業（観光振興課）</p> <p>(1) 観光宣伝</p> <p>(2) 観光宣伝事業負担金</p> <p>(3) 新幹線延伸対策</p> <p>(4) 広域観光推進事業</p> <p>(5) 広域観光推進協議会負担金</p> <p>(6) 善光寺表参道誘客対策</p> <p>(7) インバウンド推進</p> <p>(8) 観光・コンベンション事業助成金</p>

開催回	開催日時	内 容
第3回 審議会	7月4日(火) 13:30~16:30	<p>事務事業評価に関する外部評価</p> <p>※ の事業は、行政評価部会（二次評価）において担当部局の評価を変更する必要があると考えている事業</p> <p>6 温暖化対策関係 2事業（環境保全温暖化対策課）  (1) 太陽熱利用システム普及促進事業補助金  (2) 温暖化防止企画・調査（耕作放棄地等のリカム活用調査）</p> <p>7 移住定住促進関係 7事業（人口増推進課）  (1) 若者等移住・定住情報発信事業  (2) 移住促進支援金事業  (3) 連携中枢都市圏移住促進事業  (4) 移住・定住促進事業  (5) 長野市空き家改修等補助金  (6) ちょっとお試し短期移住体験事業  (7) Uターン促進多世代住宅建設事業補助金</p> <p>8 放課後子ども総合プラン関係 1事業（こども政策課）  (1) 放課後子ども総合プラン推進事業</p> <p>9 人権教育関係 5事業（人権・男女共同参画課）  (1) 人権教育啓発  (2) 人権同和事業費 人権啓発・相談  (3) 男女共同参画推進活動  (4) 男女共同参画センター運営事業  (5) 男女共同参画促進サポート事業</p> <p>10 母子栄養食品支給関係 1事業（健康課）  (1) 母子栄養食品支給事業（国補・母子健康づくりの一部）</p> <p>11 文化芸術振興関係 3事業（文化芸術課）  (1) 長野市芸術館運営事業  (2) ながの音楽フェスティバル支援事業  (3) 伝統芸能継承事業</p> <p>12 ブランド郷土食人材育成関係 1事業（商工労働課）  (1) ながのブランド郷土食人材育成プログラム事業負担金（ものづくり産業等活性化支援負担金・補助金の一部）</p>

### 3 外部評価対象事業

行政改革推進審議会委員のアンケートを踏まえ、可能な限り多くの事業を対象とすることを前提に、正副会長会（6月20日開催）で協議の上、関連事業をまとめてヒアリングできるよう42事業を選定。

#### 4 実施方法

各事業について、「平成30年度事務事業評価シート（評価対象：平成29年度）」に基づき、担当から事業の要点を説明（複数の事業がある場合は、代表的な事業を中心に説明）するとともに委員からの事前質問等への回答を実施。その後、今後の方向性を中心に委員からご意見を伺います。

#### 5 評価結果

- ・長野市行政改革推進審議会の後、市において最終決定を行い、市ホームページにて公表
- ・事務事業評価シートは予算編成に活用

「説明を求めたい部分」 (審議会委員からの事前意見等)

※ No.は、平成 30 年 6 月 6 日開催の長野市行政改革推進審議会 資料 2 における左端の整理番号。

1 行政評価部会 (二次評価) において担当部局の評価を変更する必要があると考えている事業関係

No.	事業名称	説明を求めたい事項など
2	中山間地域雪下ろし補助	<ul style="list-style-type: none"> <li>・交付実績が少ないとのことですが、住民自治協議会へ支給するなど、支給方法について説明をお願いします。</li> <li>・他の事業に吸収できないのか。</li> <li>・雪下ろしを事業者に委託するのではなく、あらかじめ登録した近隣住民 (除雪隊) に時給 1,000 円程度をお支払いして実施するのが効果的ではないでしょうか。</li> </ul> <p>&lt;参考&gt;栄村の事例</p>
20	支所発 地域力向上支援金	<ul style="list-style-type: none"> <li>・始まりについては承知しているつもりだけれども、50万円という資金で、地域力をどのように向上させていこうとしているのか。</li> <li>・一律 50 万円とするのがよいのか、人口比率で配分した方がよいのか。</li> <li>・支所長の裁量によって交付となっているが、H29 年度までに、どの地域のどのような事業に対して補助金が交付されたのか。</li> <li>・地域ごとの活用事例を検証し、他の類似事業との調整を図りながら検討していく必要があるのではないかと。</li> </ul>
38	母子栄養食品支給事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今日の社会情勢の中で、この制度の必要性について、支給対象者の状況について説明をお願いします。</li> <li>・民間のNPO、ライオンズクラブに委託できないのか。</li> <li>・物品の配給ではなく、「こんにちは赤ちゃん事業」のようなものにして、保健師さんが親の育児相談を受ける制度にしていかがでしょうか。子どもの虐待の早期発見の効果もあると思います。&lt;参考&gt;板橋区の事例</li> <li>・弱者救済という立場から、具体的に必要な事業だと考えるが、支給物品の拡大は考えられないのか。</li> </ul>
73	太陽熱利用システム普及促進事業補助金	<ul style="list-style-type: none"> <li>・民間の普及が進まないのならば、廃止の方向で検討すべき。</li> <li>・再生エネルギーの活用や「新築住宅のエネルギー消費性能基準適合化」に関するいくつかの事業については、すべて見直しが必要ではないでしょうか (施策 3-1-1 低炭素社会の実現に関わるものなど)。</li> </ul>
81	温暖化防止企画・調査 (耕作放棄地等のソルガム活用調査)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・民間活用を進めて、廃止方向で検討すべきではないかと。</li> </ul>

No.	事業名称	説明を求めたい事項など
115	国際教育推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>・姉妹都市との交流や関連事業・その他の外国との交流などについては、すべて見直しが必要ではないでしょうか（施策 5-5-1 国際交流活動の推進に関わるものなど）。</li> <li>・教育関係の機関に対しての国際化の為に有効であると思うが、財源が枯渇するから廃止と言うのではおかしい。経済的なことを廃止縮小の理由に挙げるのはよくない。必要な事業に対し必要な財源を工夫し確保して事業を進めて欲しい。</li> <li>・基金が見込めなくなったからこそ、長野市として未来を担う子どもたちの育成の観点で、必要性を再検討する必要があるのではないか。</li> </ul>
152	姉妹都市友好都市派遣受入	
155	姉妹都市交換派遣教師補助金ほか	
130	地域公民館建設事業補助金	<ul style="list-style-type: none"> <li>・公民館の建設が教育委員会の管轄だとは思わなかった。市所有の箱物建設や設置・管理は一元的にやったほうがいい。</li> <li>・利用状況や今後の活用方法（ソフト事業）など含め、再検討が必要ではないか。</li> </ul>
208	ながのブランド郷土食人材育成プログラム事業負担金	<ul style="list-style-type: none"> <li>・協議会への費用負担に伴った費用対効果について、説明をお願いします。（市の独自性を示せるのかについて）</li> <li>・長野県立大学との連携事業にすべき内容のように思います。</li> <li>・これまでの事業成果をお聞きしたい。</li> </ul>

2 行政評価部会（二次評価）において担当部局の評価を変更する必要があると考えている以外の事業関係

No.	事業名称	説明を求めたい事項など
5 ～ 11	移住定住促進	<ul style="list-style-type: none"> <li>・重複する内容も多く、予算をかけすぎているように感じます。整理が必要ではないでしょうか。</li> <li>・長野らしさが、移住に結びつくと思う。そこで、長野らしさを生み出すPR手法や移住者への補助のあり方も、検証する必要があると思う。</li> </ul>
21	地域いきいき運営 交付金	<ul style="list-style-type: none"> <li>・これまでの成果の検証が必要だと思います。</li> </ul>
35	放課後子ども総合 プラン	<ul style="list-style-type: none"> <li>・放課後の子どもの居場所確保、放課後教育は非常に重要な課題です。担い手の質の向上、お手伝いをさせていただいている学生の参加希望への対応、児童の状況なども含めて改善すべき点があるように感じております。54校中26校になってしまっている原因も伺いたいと思います。</li> <li>・予算額が多い割に市民が喜んで利用する事業になっているか疑問である。</li> <li>・全小学校区で実現しているのに希望児童の受け入れが26校区に留まってしまっている理由は何か。</li> <li>・開始時は無償としておきながら、定着してくると利用者の負担を求める事が利用者の減少につながっているのではないか。</li> <li>・利用者負担の導入に伴い、利用者（保護者）＝受益者、運営者（スタッフ）＝サービス提供者といった線引きにつながる事が懸念される。</li> <li>・地域と連携した運営体制を図りながら、同等な立場で子どもたちの環境づくりを行っていくという感覚を養っていく必要があると思う。</li> </ul>
67 ～ 71	人権教育など	<ul style="list-style-type: none"> <li>・部落差別・男女差別の事例が増加しているという実感は、私自身はありません。「部落差別の解消の推進に関する法律」制定の背景、長野市内での人権侵害事例の状況など、なぜ、このような事業が必要なのかを考察し、事業の見直しをする必要があると思います。</li> </ul>
83 ～ 86	生ごみ自家処理機 器購入費補助金 など 生ごみ減量対 策関係	<ul style="list-style-type: none"> <li>・補助金の申請件数は減少し、市主催の講座実践講座及び生ごみ減量アドバイザー派遣への参加も目標が達成できていない。今後の方針の中で「更新（再申請）は特定の者への交付である事から廃止を検討する」とあります。今までは更新（再申請）が可能だったにも拘らず減少しているので、これを廃止にしたなら、申請が減少し、講座にも人が集まらないのではないかと。</li> </ul>

No.	事業名称	説明を求めたい事項など
85	ごみ分別啓発・指導	<ul style="list-style-type: none"> <li>・長野県は今でもごみ排出量日本一。それなのに予算がアップしています。事業系ごみを出す業者への指導の強化ということでしょうか。食品ロス対策は必要だと考えます。</li> </ul>
86	資源回収報奨金	<ul style="list-style-type: none"> <li>・資源回収は財源を生み出すものはずです。なぜ、報奨金が必要なのでしょう。回収した団体が売り上げを資金にすればよいように思う。</li> </ul>
116	心の教育推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>・不登校児童生徒に対する手厚い支援に対して先ず、感謝したいです。</li> <li>・しなのき児童生徒アンケートの活用は、不登校児童生徒に対する配慮等の上に実施し、活用していることはよいのではないのでしょうか。このアンケートによって、事前に発見することで早期対応ができたのではないかと思います。その件数や、対応についてどのような事例があるのか、典型的な事例でよいですので、示していただけるとありがたいです。</li> <li>・スクールカウンセラーについては、過去において種々助けていただいたこともあり、感謝しています。一方、現在のカウンセラーの位置づけはどのようになっているのか、また、学校訪問の回数はどうようになっていて、その成果はどのようになっているのでしょうか。典型的な事例でよいですので、可能な限り示していただければありがたいと思います。</li> <li>・現在の間接教室の設置状況はどのようになっているのでしょうか。今年度、間接教室設置状況と稼働率を教えてくださいたいと思います。</li> <li>・各学校に支援員を配置されていたと思いますが、現在はどのように配置されているのでしょうか。支援員の皆さんには不登校児童生徒を支えていただきましたので、感謝しています。</li> </ul>
117	国補・スクールソーシャルワーカー活用事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・スクールソーシャルワーカーの活動実態をお聞きしたい。</li> <li>・対象児童の増加、それぞれの問題の深刻化に対して適切な配置はされているのか。</li> <li>・早期に問題解決を行っていくことが、子どもたちの将来的な自立にもつながっていくのだと思うので、充実した体制づくりが必要だと思う。</li> </ul>

No.	事業名称	説明を求めたい事項など
131	長野市芸術館運営事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・開館して2年が経過したが、担当課としてどのような課題を認識しているのか。また、課題に対してどのような対応策を検討しているのか。</li> <li>・実際の管理運営を行っている長野市文化芸術振興財団との関係や協働のあり方について、どのように捉えているのか。また、どのようなあり方を望んでいるのか。</li> </ul>
133	ながの音楽フェスティバル支援事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・7月に開催されている「ながの音楽フェスティバル」は今年で3回目を迎えるが、規模が段階的に縮小されている。事業内容のニーズにあったものに見直すということだが、どのような課題と対策を認識しているのか。</li> </ul>
168 ～ 175	観光推進関連事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・お金をかけすぎ、事業を分割しすぎのように思える。お金をかけない方法、事業を統合する方法を考察できないでしょうか。インバウンド事業費が約10倍になっていることも気になります。</li> </ul>